

令和2年度事業報告書

主要報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症により大きな変革の年となりました。

会の運営においては、6月に予定していた総会を7月に延期し、感染防止のため6月からオンライン（Zoom）を併用し、会場では席の間隔をあけ、マスク着用、手指の消毒等感染防止に努め各種会議や研修会を開催しました。

業務研修等会員の資質向上の事業は県会の重点事業であります。集合による研修会の開催が難しいため、Zoomによるオンラインでのライブ同時配信により開催し、また、ライブ配信を後日動画で配信（YouTube）し視聴できるようにしました。オンラインでの配信は遠隔地の会員も受講しやすく、会員それぞれのスタイルに合わせた受講の仕方が可能となり概ね好評でした。北海道・東北地域協議会主催の研修会はすべて中止となった中、県会ではコロナ禍においても予定どおり県会主催の研修会3回、新入会員研修、福島県社労士会総合相談所研修2回を開催できました。倫理研修については、全国社会保険労務士会連合会（以下「連合会」という。）によるeラーニングとなり令和元年度と令和2年度対象の会員129名（受講率91.5%）が受講しました。

昨年度に引き続き、社労士試験合格者向けの説明会を開催し、7名が参加し社労士会への登録・入会の勧奨を兼ねた交流を図ることができました。

3月3日に福島県との災害協定に基づきホットライン（無料電話相談）を設け、雇用調整助成金や休業補償等に関して1年間で224件、3月からあわせると244件の相談がありました。また、4月17日に緊急事態宣言が発せられてことにより県内の自治体から雇用調整助成金等の相談会の開催について要請があり、4市（郡山市、会津若松市、白河市、南相馬市）、4町（下郷町、南会津町、只見町、会津美里町）で67回の相談会に相談員を派遣しました。福島市、いわき市においては、県会として相談会を51回開催いたしました。

復興支援事業については、引き続き連合会の協力を得て、福島県社労士会総合相談所等の無料相談会を実施しました。講演会については、新型コロナウイルス感染症感染防止のために見送り、令和3年5月30日に開催することとなりました。

また、各機関が実施する復興支援事業についても継続協力し、公益社団法人福島相双復興推進機構の避難事業者の事業再開・再生支援事業については、3件の事業所の支援を行い、雇用調整助成金に関する支援については単価契約としました。法テラス二本松、法テラスふたば、相馬市についても継続して相談員を推薦しました。

白河支部からの郡山支部との合併の要請を受け、郡山支部でも承認されたことから理事会の中で合併に向けて支部細則の改正及び合併に伴う役員を選出に関して審議しました。令和2年12月17日に臨時総会を開催し、役員に関する会則及び役員等選出基準細則を改正し、支部細則の一部改正について報告しました。令和3年4月1日に白河支部と郡山支部は合併されました。

2月13日には福島県沖を震源とした震度5強の地震があり、自宅及び事務所の半壊、一部損壊となった15名の被災会員に連合会及び県会から見舞金を贈りました。

県会ホームページを作成してから10年が経ち、現在のインターネット環境に対応できるセキュリティの確保、スマートフォンへの対応等からリニューアルを図り3月1日に公開しました。会員サイトには、連合会や関係行政等の情報を速やかに掲載し周知しました。

また、福島民報、福島民友への一面広告掲載のほかにも新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等の相談（ホットライン、相談会の開催）、働き方改革等に関する広告、記事を掲載しました。

福島県社労士会総合相談所は、引き続き復興支援事業の開催と併せて毎週開催し、9月からはZoomによる相談も可能としました。相談は、複雑かつ高度な、より専門的な内容が寄せられており、社会に対する貢献と制度発展のために寄与する社労士会総合相談所として適正かつ良質な相談対応がますます求められています。

「社労士会セミナー」は、令和2年度も働き方改革に関する内容として令和2年12月4日に開催し56名の多くの参加を得られました。

電子申請については、連合会の取り組みを含め社労士業務のデジタル化について、ライブ同時配信及び動画配信により研修を行いました。

「ワークルールセミナー」はコロナ禍において7校（うち3校は年金事務所と連携）で415名が受講しました。令和3年度には年金事務所との連携で専門学校においても実施できることとなりました。平成29年度から実施した「発達支援等セミナー」は、2施設で実施し参加した保護者等から大変好評を得ました。

前年度に引き続き福島県立医大付属病院において、がん治療者に係る就労支援事業が実施され相談員を派遣しましたが、コロナ禍のため病院への来院者の減少等により相談がなくやむなく中止となることがありました。

街角の年金相談センター福島（以下「街角センター福島」という。）は、復興支援となる出張相談を引き続き福島市「アオウゼ」21回、「二本松市交流センター」で10回開催し、122件の相談がありました。

新規相談員の要請のため連合会が実施する年金相談実務者研修（初心者）を案内し、受講修了者は、街角センター福島での相談実習を行いました。

令和2年度は、福島労働局からの「中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」、日本年金機構の「年金事務所の窓口相談業務」について受託し、関係機関と連携を図り実施しました。

成年後見制度については、「社労士成年後見センター福島」の研修等の運営に協力しました。

その他、事業の実施、各種講師・相談員の派遣等の事業を行いました。

会 務 報 告

I 資質向上に関する事業

1. 県会主催等の研修

(1) 分野別研修（法令及び業務研修）

第1回 9月1日～30日（動画配信） 受講者64名 視聴回数延182回

【第1講座】人手不足時代の労働生産性向上

働き方改革へのアプローチ 講師 石倉正仁 氏（埼玉県会）

多様な働き方の導入事例 講師 菊地加奈子 氏（神奈川県会）

労働生産性向上に向けて（分析編・実行編）講師 帆士宣洋 氏（福岡県会）

9月24日（コラッセふくしま・オンライン）受講者35名

10月1日～14日（動画配信） 受講者37名 視聴回数延140回

【第2講座】新型コロナウイルスに関する書式・就業規則・人員削減等の実務対応について

講師 杜若経営法律事務所 弁護士 向井 蘭 氏

第2回 12月1日（県会事務局・オンライン）受講者32名

12月10日～23日（動画配信） 受講者63名 視聴回数延245回

【第1講座】複数事業労働者への労災保険給付の実務

講師 ヒューマンテック経営研究所

特定社会保険労務士 島 麻衣子 氏

【必須聴講】職業倫理について

全国社会保険労務士会連合会倫理委員会委員

福島県社会保険労務士会副会長 中目 敏雄

【第2講座】アフターコロナにおける労務管理

講師 全国社会保険労務士会連合会働き方改革実務推進部会委員

ドリームサポート社会保険労務士法人

特定社会保険労務士 安中 繁 氏

第3回 2月17日（県会事務局・オンライン）受講者17名

3月1日～14日（動画配信） 受講者51名 視聴回数延150回

【必須聴講】職業倫理について

福島県社会保険労務士会業務委員会副委員長 渡邊浩美

【第1講座】改正年金法と遺族年金事例

講師 特定社会保険労務士 三宅明彦 氏

(2) 新規入会員等研修

新入会員研修 9月17日（ビッグパレットふくしま）受講者10名

「社労士制度の概要、社労士会について」 講師：宍戸宏行会長

「社会保険労務士の職業倫理について」 講師：加藤和志理事

「実務研修 労働基準監督署編」 講師：高山 浩常任理事

「実務研修 ハローワーク編」 講師：渡邊浩美理事
「実務研修 年金事務所編」 講師：草野昌利理事
「社労士事務所における税金、IT活用について」 講師：鈴木慎太郎理事
「実務研修～労災保険給付申請～」 講師：菅沼恒博副会長
「政治連盟について」 講師：福島県社会保険労務士政治連盟 高山浩副会長
「グループディスカッション」

社労士試験合格者説明会 1月30日（コラッセふくしま）参加者7名
「社会保険労務士会について」 宍戸宏行会長
「社会保険労務士の業務・職業倫理について」 加藤和志理事
「体験談について」 鈴木慎太郎理事、中島真由美（福島）
「フリートーク」

（3）支部研修への支援

支部研修については事前に全会員に周知し、他支部会員の参加の促進を図った。

研修会回数 3回 総受講者数34名

いわき支部 12月18日（13名）、3月18日（11名）

白河支部 10月22日（10名）

（4）北海道・東北地域協議会等研修会

新型コロナウイルス感染症のためすべての地協研修会を中止とした。

（5）eラーニング等による専門講座

連合会ホームページの会員サイト「社会保険労務士研修システム」において、新規開設された以下のeラーニングについて、関係する会員に周知した。

- ・情報セキュリティの基礎知識とsecurity action（2020.4.7公開）
- ・テレワーク・サポートネットワーク相談員向け研修（2020.10.7公開）
- ・社労士診断認証制度研修（2020.10.16公開）
- ・企業主導型保育施設への労務監査事業 監査員養成研修（2020.11.9公開）
- ・「被用者保険の適用拡大」に関する講習（2021.3.15公開）

また、新型コロナウイルス感染症による関連助成金・支援金の動画解説について、月間情報で会員に周知した。

2. 倫理研修、品位保持に関する活動

（1）倫理研修

新型コロナウイルス感染症により、令和元年度、2年度対象者に対し連合会eラーニングで実施した。

受講期間 2月1日～3月31日

受講対象者 141名 うち受講者129名（受講率91.5%）

新入会員研修会（9月17日）、第2回研修会（12月1日）、第3回研修会（2月17日）において、社労士の職業倫理について研修を行った。

（2）倫理研修未受講者への対策強化

連合会の「倫理研修の未受講者への対応について（対応マニュアル）」に基づき対応した。

《業務委員会 会議報告》

7月31日（事務局・オンライン） 宍戸会長、委員6名

1. 第1回研修会について
2. 新入会員研修会について
3. 倫理研修について
4. 試験合格者向け説明会について
5. 今後の研修会の予定について

9月17日（ビッグパレットふくしま） 宍戸会長、委員6名

1. 第2回、第3回研修会について
2. 試験合格者向け説明会について

12月17日（ビッグパレットふくしま） 宍戸会長、委員5名

1. 第3回研修会について
2. 試験合格者説明会について

3月25日（事務局・オンライン） 宍戸会長、委員6名

1. 令和3年度の研修計画及び予算について

I 災害支援事業

東日本大震災及び原発事故避難の状況（福島県災害対策本部より）

県内への避難者数	7,093人	（令和2年3月	7,915人）	令和3年3月31日現在
県外への避難者数	28,372人	（令和2年3月	30,730人）	令和3年3月10日現在
避難先不明者	13人	（令和2年3月	13人）	
合計	35,478人	（令和2年3月	36,658人）	
会員の避難者数	2人	（いわき支部）		

1. 無料相談会

無料相談会回数	168回
総相談件数	129件
協力会員	53名（延180名）

（1）社労士会総合相談所の拡大

社労士会総合相談所（事務局） 50回（毎週水曜日） 相談79件

協力会員 9人（延62人） ※第4水曜日は、2人体制

菅野公司、坂巻量仁、甚野信行、杉原正雄、丹治 勸、諸橋千恵子
渡邊浩美（福島）、赤坂利彦、田中竜夫（郡山）

いわき市役所 12回（第3火曜日） 相談6件

協力会員 10人（延12人）

飯高昌男、猪狩幹夫、加藤和志、佐藤紳之丞、塩澤龍造、新妻正樹、
根本信一、長谷川昭二郎、牧野祐一、村上 榮（いわき）

【実績】（相談件数及び協力会員数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談所	回数	4	3	4	5	4	5	4	4	4	4	4	5	50
	件数	4	7	7	4	5	10	5	5	6	8	9	9	79
いわき市役所	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	件数	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	6
協力会員延数		6	5	6	7	6	7	6	6	6	6	6	7	74

※第4水曜日は2人

(2) 行政機関等との連携（消費者庁「専門家派遣事業」）

相馬市 48回（毎週木曜日） 相談3件

協力会員 4人（延48人） 荒井芳子、亀井浩之、末永忠之、蓬田信一（相馬）

法テラス二本松 39回（毎週火曜日） 相談34件

協力会員 20人（延39人）

菅野公司、佐川弘行、甚野信行、杉原正雄、高橋 勇、高橋俊一、丹治 勸、村山敦子、諸橋千恵子、渡邊浩美（福島）

遠藤英樹、草野昌利、坂上 裕、佐藤知恵子、佐野光夫、

菅野甚広、鈴木比呂志、田中竜夫、田部良夫、吉田和行（郡山）

法テラスふたば 19回（第2・4木曜日） 相談7件

協力会員 10人（延19人）

飯高昌男、加藤和志、小前典子、塩澤龍造、篠木健一、新妻正樹、根本信一、細谷克則、牧野祐一、村上 榮（いわき）

【実績】（相談件数及び協力会員数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相馬市	回数	5	4	4	4	3	4	5	4	4	4	3	4	48
	件数	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
法テラス二本松	回数	2	0	5	4	3	4	4	2	4	3	3	5	39
	件数	1	0	4	4	2	5	4	2	1	5	2	4	34
法テラスふたば	回数	1	0	2	1	2	2	2	2	2	2	1	2	19
	件数	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	1	1	7
協力会員延数		10	8	4	11	9	8	10	11	8	10	9	7	106

※新型コロナウイルス感染症のため法テラス二本松の4～5月6回 法テラスふたばの4～5月3回は中止

※新型コロナウイルス感染症のため相馬市の4～5月は電話相談

2. 被災事業者の事業再開・再生支援事業への協力

新型コロナウイルス感染症感染拡大によって雇用調整助成金申請支援に関して別途単価契約を締結した。

令和2年6月16日 公益社団法人福島相双復興推進機構と業務委託契約締結

期間 令和2年6月16日～令和2年9月30日

雇用調整助成金申請支援業務登録専門家 19人

阿部正美、齋藤俊之、宍戸宏行、鈴木健夫、高井敏夫、丹治 勸（福島）、渡部裕之（郡山）、榎田哲士、小沼淳一（会津）、加藤和志、篠木健一、中目敏雄、芳賀孝正、藤井 薫、吉田昌樹（いわき）

荒明 健、草野有道、草野智正、鈴木慎太郎（相馬）

登録専門家 14人
 阿部正美、宍戸宏行、鈴木健夫、丹治 勸（福島）、渡部裕之（郡山）
 加藤和志、篠木健一、中目敏雄、芳賀孝正、藤井 薫（いわき）
 荒明 健、草野有道、草野智正、鈴木慎太郎（相馬）

支援依頼 3件（南相馬市2件、いわき市1件）

3. 復興講演会等（予定）

令和3年5月30日（いわきワシントンホテル椿山荘）

第1部 基調講演 「古代エジプト文明の魅力」

講師 学校法人昌平覺東日本国際大学総長

エジプト考古学者 吉村 作治氏

第2部 フラダンス「フラガールズのふるさとからエール」

福島県立好間高等学校、福島県立平商業高等学校

福島県立湯本高等学校

後援 29団体 福島労働局、福島県、福島県教育委員会、いわき市、いわき市教育委員会、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、復興庁福島復興局、公益社団法人福島相双復興推進機構、福島民報社、福島民友新聞社、福島リビング新聞社、福島テレビ、テレビユー福島、福島放送、テレビユー福島、NHK福島放送局、ラジオ福島、ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMポコ、FMいわき、東日本国際大学、非営利活動法人フラガールズ甲子園

広報 新聞広告 3月11日（福島民報、福島民友）

令和3年5月8日（福島民報、福島民友）予定

チラシ 新聞折込 令和3年5月23日予定 いわき・双葉地域

関係行政・団体等配布 10,000部

会員 340部

ホームページ スライダー作成

4. 災害協定等締結の推進

5月1日 株式会社ラジオ福島

12月22日 協定締結及び助成金相談会広報協力御礼（ラジオ福島）宍戸会長

令和2年度ボランティア相談員 59名

新型コロナウイルス感染症による災害支援

1. ホットライン（無料電話相談）令和2年3月3日設置（総相談件数：244件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	89	48	33	17	5	6	4	0	1	10	7	4	224

2. 雇用調整助成金等の相談会

福島市（事務局） 40回 相談34件

協会会員 菅野峻太、國嶋雅志、佐川弘行、佐藤龍樹、白岩裕和、丹治 勸、中島真由美、諸橋千恵子、渡邊浩美（福島）

いわき市（いわき産業創造館） 11回 相談10件

協力会員 秋本浩志、飯高昌男、岡崎良之、加藤和志、小前典子、中目敏雄、
根本信一、吉田昌樹（いわき）

3. 自治体における雇用調整助成金等の相談会

相談会回数 67回

総相談件数 176件

協力会員 32名

郡山市（郡山商工会議所） 8回 相談26件

（郡山地区商工会広域協議会）11回 相談30件

協力会員 赤坂利彦、遠藤英樹、木村智彦、草野昌利、熊谷輝明、佐野光夫、
瀬尾征秀、高坂明子、田部良夫、角田恵美子、長岡 聡、村上裕理、
渡部裕之（郡山）

会津若松市（会津若松市役所） 8回 相談22件

会津美里町（会津美里町役場） 12回 相談19件

南会津町（南会津町役場） 2回 相談11件

下郷町（下郷町商工会） 6回 相談27件

只見町（只見町役場） 2回 相談8件

協力会員 浅川尚恵、浅川三喜子、榎田哲士、鹿野義治、吉津文裕、栗城泰造、
佐藤洋一、庄司義信、瀬田友裕、二瓶優子、湯田清一、吉田 守、
渡部翔太（会津）

南相馬市（南相馬市役所） 12回 相談23件

協力会員 亀井浩之、末永忠之（相馬）

白河市（産業サポート白河） 6回 相談10件

協力会員 高山 浩、武田昌之、蛭田邦栄、真船あい（白河）

【災害協定書等に基づく支援活動】

4月21日 福島市へ労働相談窓口設置依頼 事務局長

4月22日 会津若松市へ労働相談窓口設置依頼 菅沼副会長、鈴木荘太郎会津支部幹事

4月22日 白河市へ労働相談窓口設置依頼 高山常任理事

4月24日 郡山市へ労働相談窓口設置依頼 大原副会長

4月24日 いわき市へ労働相談窓口設置依頼 中目副会長、加藤理事、飯高昌男いわき支部幹事

5月18日 雇用調整助成金の個別相談会の周知広報依頼（福島商工会議所、福島県商
工会連合会、FMポコ、ラジオ福島、福島民報社）宍戸会長、村山常任理事

7月20日 郡山市と雇用調整助成金等個別相談会開催の情報交換 大原副会長

10月19日 福島県中小企業団体中央会より福島県新型コロナウイルス感染症対策支
援交付金の周知依頼（事務局） 宍戸会長

12月21日 福島県雇用労政課よりホットライン開設期間延長依頼（事務局）宍戸会長

12月28日 ホットライン継続の告知（福島民報社、福島民友新聞社）宍戸会長、村山常任理事

3月5日 福島県商工労働部長を訪問（県庁） 宍戸会長、大原副会長

【被災状況】

自宅及び事務所の中規模半壊	1名
自宅及び事務所の一部損壊	14名
その他の被害	8名

【被災会員への支援】

連合会から200,000円の見舞金を送られたので、被災会員の被災状況により配分した。
県会慶弔規程に基づく見舞金を支給した。

《災害対策本部 会議報告》

4月16日（オンライン） 委員6名

1. 新型コロナウイルス感染症による対応について
2. ラジオ福島との災害協定について

5月7日 緊急会議（オンライン） 委員6名

1. 福島県への要望について
2. 政連への協力要請について
3. 福島相双復興推進機構の支援の在り方について

5月13日 緊急会議（オンライン） 委員7名

1. 県への要望の件について
2. 第10回書面理事会を受けての審議について
3. ラジオ福島への出演依頼について
4. 雇用調整助成金の相談（自治体等）の取り組みについて
5. 会独自の取り組みについて
6. 福島相双復興推進機構の単価契約の件について

6月18日 打合せ（オンライン） 委員7名

1. 7月以降の相談会について
2. 労働局職業安定部及びよろず支援拠点との連携について
3. 社労士会が相談から手続き申請をすることについて

9月18日（事務局及びオンライン） 委員6名

1. ホットラインについて
2. 個別相談会について
3. 復興支援講演会

12月25日（事務局及びオンライン） 委員7名

1. ホットラインについて
2. 今後について

3月11日（事務局及びオンライン） 委員7名

1. ホットラインの継続について
2. 地震の被害状況及び連合会への報告について

IV 社労士制度推進に関する事業

1. 働き方改革労務監査事業

【推進活動】

政連との連携による要望書の提出

9月4日 令和3年度福島県予算編成における要望聴取会（県庁）

- ・自由民主党福島県議会議員会
- ・福島県議会県民連合議員会
- ・公明党福島県議会議員団

11月21日 令和3年度政府予算要望聴取会（エルティ）

- (1) 働き方改革関連法の改正に伴い、働き方改革に対応する労働条件審査・診断ツール（従業員意識調査を含む）及び判定基準の整備を行った。

労働条件審査・診断ツールの活用についてチラシを作成し、社労士会セミナー及び中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業で実施するセミナーでチラシを配布、活用の周知に努めた。

- (2) 連合会「社労士診断認証制度伝達研修」

3月16日（オンライン） 受講者11名

講師：働き方改革労務監査委員会 委員長 榎田哲士
副委員長 白岩裕和

《働き方改革労務監査委員会 会議報告》

4月15日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員6名

1. 令和2年度の事業計画及び予算について

1月29日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員7名

1. 会員向け研修について
2. 労務診断ツールの修正について
3. 今後のあり方について

2月12日 打合せ（セレクトン福島及びオンライン） 宍戸会長、委員7名

2. 社労士会労働紛争解決センター福島の運営等に関する事業

法務大臣認証 第49号（平成21年12月1日）

厚生労働大臣指定 第15号（平成22年1月29日）

- (1) 解決センターの利用促進及び広報・宣伝

平成2年7月13日から令和4年7月12日 申立費用及び手続費用を無料

福島県弁護士会に運営担当弁護士1名の推薦を依頼

あっせん委員候補者：7名 鈴木健夫、丹治 勸（福島）

坂上 裕、田部良夫、久井貴弘、山田正男、渡邊勝善（郡山）

あっせん担当弁護士：2名

申立 0件

	相談	申立	受理	和解	手続終了
H22.2.24～R元年度	37件	5件	3件	2件	1件
令和2年度	2件	0件	0件	0件	0件

- (2) 研修

4月27日（コラッセふくしま） ※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言のため中止

個別労働紛争の解決に向けて

講師 社労士会労働紛争解決センター秋田センター長 渡部 喜政 氏
あっせん事例について～企業側対応 講師 久井 貴弘 会員

(3) 福島県社労士会総合相談所等との連携及び情報交換

社労士会総合相談所における相談で、解決センターの説明を行ったが申立はなかった。

3. 電子申請の利用促進事業

2月17日 デジタル化研修（県会事務局及びオンライン） 受講者17名

3月1日～14日（動画配信） 受講者51名 視聴回数延113回

「社労士業務のデジタル化について」

講師 全国社会保険労務士会連合会社労士業務デジタル化推進部会
部会長 星 孝夫 氏（宮城県会会長）

ふくしまICT利活用推進協議会「地域情報活動助成資金援助」を活用した。

《デジタル化推進委員会 会議報告》

12月8日（県会事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員7名

1. デジタル化推進研修会の開催について

3月16日（県会事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員7名

1. 令和3年度の事業計画及び予算について

V 広報等の事業

1. 広報の充実

(1) ホームページ

連合会や労働局等の行政からの情報について、会員サイト「情報BOX」に速やかに掲載し
会員への情報提供を図った。

ホームページをリニューアルし、SSL化等によるセキュリティの強化、スマートフォンへ
の対応等を図った。

リニューアル公開：令和3年3月1日

ホームページアクセス数（R2年3月31日：1,787アクセス）

	アクセス数		アクセス数		アクセス数
4月30日	2,761	8月31日	2,137	12月31日	2,243
5月31日	2,146	9月30日	2,350	1月31日	2,622
6月30日	2,116	10月31日	2,534	2月28日	3,282
7月31日	2,146	11月30日	2,298	3月31日	—

(2) 新聞等の広報

【名刺広告】

暑中見舞い 福島民報 7月30日、福島民友 7月31日

SDGs特集 福島民報 9月30日

いのちを守る特集 福島民友 8月31日

渡部恒三氏追悼 福島民報 10月10日、福島民友 10月10日

年金の日 福島民報 11月30日、福島民友 11月30日
 年賀 福島民報 1月1日、福島民友 1月4日

【広告】

新型コロナ関連広告 福島民報 4月24日、5月12日
 記事体広告 福島民報 7月30日「働き方改革の意義と概要」
 福島民報 9月30日「時間外労働の上限規制について」
 福島民報 11月30日「高プロ制度・勤務間インターバル制度・産業医の強化」
 福島民報 1月30日「同一労働同一賃金ガイドライン」
 一面広告 福島民報 10月31日、福島民友 10月31日
 トップインタビュー 福島民報 1月13日
 復興支援広告 福島民報 3月11日、福島民友 3月11日

【新聞社（福島民報・福島民友）訪問・取材による記事掲載】

がん就労支援事例集 福島民報 4月18日、福島民友 4月18日
 新型コロナ関連 福島民友 4月4日、福島民友 5月30日
 福島民友 6月29日、福島民報 7月4日
 福島民報 9月6日、福島民友 8月29日
 ラジオ福島と協定締結 福島民報 5月1日
 定時総会 福島民報 7月11日
 いのちを守る特集 福島民友 8月31日
 社労士会セミナー 福島民報 11月21日、福島民友 11月27日
 福島民報 12月5日
 雇用調整助成金等 福島民友 12月29日
 年始挨拶 福島民報 1月8日、福島民友 1月8日

(3) その他

10月に、労働基準監督署・公共職業安定所・年金事務所・商工会議所・商工会等の関係機関に社労士制度に関するポスター・チラシを送付。

2. 会報

会報の内容の充実に努めるとともに、関係業者等へ広告の募集を行った。

社会保険労務士制度を広く周知し理解を求めするため、関係行政・団体のほか県内13市長、市議会議員、福島県選出国會議員、災害協定を締結した福島民友新聞、福島県社会福祉協議会へ会報を送付した。

- ・第114号（令和2年9月15日発行）
- ・第115号（令和3年2月17日発行）

3. 月間情報

発行No.	発送日	発行No.	発送日	発行No.	発送予定日
No.273	4月15日	No.277	8月18日	No.281	12月22日
No.274	5月19日	No.278	9月15日	No.282	1月15日
No.275	6月12日	No.279	10月15日	No.283	2月17日
No.276	7月17日	No.280	11月16日	No.284	3月15日

月間情報のダウンロード者数

令和2年3月1日 : 124名/340名 36.5%

令和3年4月1日 : 130名/340名 38.2%

《広報委員会 会議報告》

7月21日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員5名

1. ホームページについて
2. 会報等の発行について
3. 新聞広告について

12月17日（ビッグパレットふくしま） 宍戸会長、委員6名

1. ホームページについて
2. 会報等の発行について

VI 社会貢献に関する事業

1. 福島県社労士会総合相談所の開催

(1) 相談所の開設

平成25年度から引き続き行った東日本大震災復興支援事業の「被災者支援無料相談会」と連携し、福島支部の協力を得て、第4水曜日以外の毎週水曜日にも開所し、きめ細かい相談に努めた。また、必要に応じて社労士会労働紛争解決センター福島との連携を図った。

【相談所】

相談体制：2名

相談員：杉原正雄、甚野信行、渡邊浩美（福島）、赤坂利彦、田中竜夫（郡山）

開催日	4/22	5/27	6/24	7/22	8/26	9/23	10/28	11/25	12/23	1/27	2/24	3/24	計
年金	1	3	2	2	0	0	2	0	0	4	0	0	14
労働	0	0	2	0	2	0	1	1	1	0	2	0	9
計	1	3	4	2	2	0	3	1	1	4	2	0	23
前年度計	3	2	2	1	0	0	0	2	2	4	3	1	20

【被災者支援無料相談会】

相談体制：1名（「東日本大震災復興支援事業」参照）

相談員：菅野公司、渡邊浩美、坂巻量仁、杉原正雄、丹治勸、諸橋千恵子（福島）

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	3	2	3	4	3	4	3	3	3	3	3	4	38
件数	3	4	3	2	3	10	2	4	5	4	7	9	56
前年度計	2	4	5	4	0	5	4	3	4	6	3	2	42

【相談内容】 ※複数相談有

	被災者支援	相談所（第4水曜日）	合計
労働相談	27	9	36
就業規則・労働契約	3	1	4
休暇・休職	2	2	4
労務管理	1	0	1
退職・解雇	8	3	11

パワハラ・セクハラ	1	0	1
労災	4	1	5
その他	8	2	10
年金相談	29	14	43
老齢年金	4	0	4
障害年金	6	2	8
遺族年金	1	1	2
社会保険	11	7	18
その他	7	4	11
相談合計	56	23	79

(2) 相談所の広報

市政だより、タウンページ等へ掲載し、総合相談所の継続的な広報を図った。

- ①福島市市政だよりへの広報を依頼し、令和2年4月～令和3年3月号に開催案内が掲載された。
- ②タウンページ（NTT）デイリー中通り版に広告を掲載し周知を図った。
- ③相談所チラシを社労士会セミナーDM送付時に同封、社労士会セミナー参加者配付し、周知を図った。

(3) 相談員研修

11月10日 第1回研修会 コラッセふくしま（福島市）及びオンライン 受講者39名
「病気と仕事の両立」を相談されたときの対応の仕方

講師：YORISOU社会保険労務士法人 社会保険労務士 松山純子 氏

3月4日 第2回研修会 県会事務局（福島市）及びオンライン 受講者45名

【第1部】同一労働同一賃金の判例と実務対応

【第2部】新型コロナと実務対応

講師：倉重・近衛・森田法律事務所 弁護士 近衛 大 氏

(4) 社労士会セミナーの実施

12月4日 コラッセふくしま（福島市）及びオンライン

参加者56名（会場34名、Zoom22名）、相談5件

「働き方改革セミナー ～多様な働き方の実現とは～」

- ① 同一労働・同一賃金の実現
- ② テレワーク導入等

講師：福島働き方改革推進センター 副センター長 田部良夫

広報：福島労働局、福島県、福島市、福島県労働基準協会、福島商工会議所、商工会連合会、全国健康保険協会福島県支部、新聞社等マスコミ、合計17団体へ後援依頼

10月23日 県北地域の事業所625社へDM発送

10月31日 民報、民友新聞広告掲載

11月20日 福島民報社及び福島民友新聞社への訪問による広報依頼

全国健康保険協会福島県支部のメールマガジンにて周知

アンケートの実施

参考になった24名 やや参考になった9名 あまり参考にならなかった1名

《正副所長会議 会議報告》

4月17日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、正副所長4名

1. 令和元年度の総括について
2. 来年度の事業計画（案）及び予算（案）について

- 8月6日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、正副所長4名
1. 相談所研修会について
 2. 社労士会セミナーについて
- 12月4日（コラッセふくしま） 宍戸会長、正副所長4名
1. 相談所第2回研修会について
- 3月4日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、正副所長4名
1. 令和2年度の総括について
 2. 来年度の事業計画（案）及び予算（案）について

2. 支援セミナーに関する事業

(1) ワークルールセミナー

【推進活動】

政連との連携による要望書の提出

9月4日 令和3年度福島県予算編成における要望聴取会

- ・自由民主党福島県議会議員会
- ・福島県議会県民連合議員会
- ・公明党福島県議会議員団

11月21日 令和3年度政府予算要望聴取会（エルティイ）

【セミナーの実施】

7月28日 福島県教育庁及び私学法人課に周知を依頼 草野常任理事、白岩理事

10月22日 オリエンテーション（事務局） 新規講師3名

セミナー内容 社会保障制度、仕事への理解と心がけ及び働くときのルール

講師希望会員 6名

実施校数 7校（年金事務所「年金教室」との連携 3校）

総生徒数 415名

講師打合せ 10月22日（事務局） 新規等講師3名

テキスト 「知っておきたい働くときの基礎知識～社会に出る君たちへ～」

福島県会作成のPowerPoint資料

アンケート結果（回答数 教師：9人、生徒395人）

教師	①セミナー	有効	66.7%	少し有効	22.2%	無回答	11.1%
	②今後	継続	77.8%	継続しない方がよい	0%	無回答	22.2%
生徒	①セミナー	有効	74.9%	少し有効	20%	あまり有効でない	1.3%
		有効でない	1.8%	無回答	2.0%		

	学校名	学年	人数	実施日	時間(分)	氏名
1	安積高校御館校	3年生	15人	2月16日	60分	角田美恵子（郡山）
2	四倉高校 ※1	3年生	50人	11月19日	100分	岡崎紀雄（福島）
3	喜多方東高校 ※2	1年生	64人	2月5日	60分	板橋奎一郎（会津）
4	川口高校	3年生	25人	12月3日	50分	板橋奎一郎（会津）
5	修明高校鮫川校 ※1	3年生	20人	2月15日	110分	塩澤龍造（いわき）
6	西会津高校 ※1	3年生	12人	11月19日	110分	板橋奎一郎（会津）
7	会津工業高校	3年生	229人	1月15日	50分	佐藤龍樹（福島）

※1は、年金事務所「年金教室」とのタイアップ

※2は、新型コロナウイルス感染症により学校の希望で地元講師に変更

実施校担当教諭及び実施クラス担任教諭からの意見・感想

- 社会に出ることの厳しさを教えていただきました。学校と会社の違いについて具体的なイメージをもつことができたと思います。本学年で高校卒業後就職し社会に出ていくのは公務員含め4名です。これまでの学生生活とのギャップに思い悩むこともあると思いますが、その心づもりが今の内にでき、ありがたかったです。また、会社の求める人間像を示していただき自身の改善すべき部分を意識することができたと思います。働くためのルールについても職場習慣など生徒が知らなかったことをお話しいただいて、そういったものがあると意識するだけでも会社にとけ込む第一歩になると思いました。そして働くうえでの様々なトラブルに対応するために社会保険制度があるのだという学びは、高校生の今、必要なものだったと思います。生徒のこれからは寄り添うセミナーをご実施くださり、ありがとうございました。
- すばらしかったです。
- 社会人としての心構えは、たいへん有効なセミナーであった。就職から定年退職までの社会保険制度については、内容が豊富で短時間で理解するには本校生徒には難しかったと感じた。
- 12月に就職ガイダンスがあり、タイムリーな内容でした。
- 内容がとても分かりやすくまとまっており、資料も見やすく良かったです。本来であれば「1有効だった」に丸をつけたいところですが、本校生徒には1学年ということもあり、まだ遠い将来のこと...と実感が沸きにくかった様子もあったので「2 少し有効だった」とさせていただきました。すみません。働くためのルールや社会保険制度のしくみなど、大人でもやや曖昧な部分について分かりやすく説明いただきました。最近の新型コロナウイルス感染拡大と絡め、他国との比較をしながらだったので、身近なこととしてとらえやすく感じました。生徒へは、今回のセミナーの内容を時折授業の中などで触れながら、自分のこととして捕えるように引き続き指導をしていきたいと思います。
- 社会人としての心がまえについての前半部は、とても有効だった。アルバイトを始めた生徒もおり、「働くことへの責任」など考えさせるよい機会だった。社会保険制度については、保険とは何かなどかみくだいて説明してくださってよかった。私たち大人にとっても学びになった。ただ、生徒にとっては少々難しい内容だったように感じた。まだイメージがつかめないようであった。しかし、何事もくりかえし学ぶことで理解していくものだと思うので、今後も継続して指導して少しでも分かった状態で社会に送りだせるようにしたい。
- 就職直前で知っておいたほうが良い法律や会社と学校とのちがいを勉強ができ良いきっかけとなり感謝します。社会保険制度についても説明していただければより効果的だったと思います。
- 職場習慣についての話は特に興味深かった。
- 社会保障制度の実際の運用について、「仕事上このようなときには、このようなしくみが利用できる」という形で説明をしていただき、難解な制度を場面場面に即した形で理解することにつながったように思います。さらに、仕事上の権利と義務についても解説いただき、生徒たちは仕事を開始してからどのように動き、ふるまうべきかの想像をすることが容易になったと思います。いざというときの命綱として、今回教わった知識は役に立つものと考えております。

(2) 大学でのセミナー等

新型コロナウイルス感染症感染防止のための大学のリモート授業などにより大学等への働きかけは行わなかった、

(3) 発達支援等セミナー

【推進活動】

政連との連携による要望書の提出

9月4日 令和3年度福島県予算編成における要望聴取会

- 自由民主党福島県議会議員会
- 福島県議会県民連合議員会
- 公明党福島県議会議員団

11月21日 令和3年度政府予算要望聴取会（エルティ）

【セミナーの実施】

7月28日 福島県児童家庭課へ依頼（県庁） 草野常任理事、白岩理事

実施2施設 受講者合計30名

※受講者に応じ年金相談名簿、障害年金相談名簿を配布した。

実施日	実施校・施設	講師	受講者名
11月21日	郡山のびのび福祉会	杉原正雄（福島）	20名
1月22日	福島県郡山光風学園	小林祐子（郡山）	10名

アンケート結果（回答数 38名）

- ① セミナー 有効 100% 少し有効 0%
 ② 今後 継続 100% 継続しない方がよい 0%

3. がん治療者等に係る就労支援事業

(1) 推進活動

政連との連携による要望書の提出

9月4日 令和3年度福島県予算編成における要望聴取会

- ・自由民主党福島県議会議員会
- ・福島県議会県民連合議員会
- ・公明党福島県議会議員団

11月21日 令和3年度政府予算要望聴取会（エルティ）

(2) 福島県立医科大学附属病院におけるがん患者に係る就労相談支援事業

①相談会の開催

相談会：月1回 第4木曜日

相談員：5名 杉原正雄、渡邊浩美（福島）、小林祐子、瀬尾征秀、田中竜夫（郡山）

6月25日 オリエンテーション（事務局） 村山常任理事、相談員4名

【打合せ会】（事務局）6月25日、7月16日、8月27日、9月24日、11月26日

開催日	4/23	5/28	6/25	7/16	8/27	9/24	10/22	11/26	12/24	1/28	2/25	3/25	計
相談	X	X	2	1	2	2	/	1	/	/	/	/	8
前年度相談	2	1	2	2	2	2	2	/	1	3	1	1	19

※ 新型コロナウイルス感染症感染防止のため4月23日、5月28日は中止

※ 10、12、1、2、3月は相談なしのため中止

VII 委託事業並びに行政への協力事業

1. 中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業＜福島労働局委託事業＞

(1) 福島県働き方改革推進支援センターの設置

期 間 令和2年4月1日～令和3年3月29日

所在地 福島市御山字三本松19-3（社労士会内）

開所日 243日（行政機関の休日を除く日）

開所時間 午前9時～午後5時

フリーダイヤル 0120-541-516（代表）、0120-541-522

電 話 024-535-8620、024-533-2381

F A X 024-533-2380

(2) 広報

① ホームページ 4月1日公開 <https://www.f-hatarakikata.com> (Twitter対応)

② ポスター 600部作成

③ チラシ 95,000部作成

④ 新聞広告

記事体広告(福島民報)6回

6月29日、8月31日、10月30日、12月30日、2月20日、3月9日

一面広告(福島民報、福島民友)10月31日(社労士会と共同)

新聞記事(福島民友)11月7日

トップインタビュー新聞広告(福島民報)1月13日(社労士会と共同)

⑤ ラジオCM

スポットCM(ラジオ福島)20回(1月27日～2月4日、2月18日～3月4日)

「パブリシティ告知」(ラジオ福島)2回(2月15日、3月3日)

(3) 実施体制

センター長 2名 篠木健一(いわき)、田中竜夫

専門家 30名 常駐:田部良夫(副センター長・郡山)、丹治正夫、飯田嘉人、
高橋俊一(福島)、木村智彦、淀川照男(郡山)、
真船 茂(会津)

地域:菅野公司、坂巻量仁、甚野信行、高井敏夫、高橋 勇、丹治 勸
諸橋千恵子(福島)、赤坂利彦、草野昌利、坂上 裕、長岡 聡、
角田美恵子(郡山)、榎田哲士、鈴木俊一、瀬田友裕、二瓶優
子、板橋奎一郎(会津)、大和田宏、根本信一、長谷川昭二郎、
牧野祐一(いわき)、末永忠之(相馬)、真船あい(白河)

連絡調整会議(社労士会) 宍戸会長、中目委員長、正副センター長

6月17日、7月15日、8月19日、9月16日、10月16日、11月18日、12月16日、
1月20日、2月17日、3月17日

推進委員会 12月16日(社労士会及びオンライン)10名

宍戸会長、中目委員長、センター長、専門家3名

研修 4月16日、9月25日(オンライン) 専門家7名

労働局監査 1月27日(社労士会)

(4) 実施結果

センター相談件数 95件

セミナー開催 66回(参加者1,300名)

中小企業・小規模事業者・商工団体や市区町村等への訪問(プッシュ型開拓)461件

専門家派遣(アウトリーチ型支援)333件

相談窓口派遣(商工団体等) 428件(相談件数472件)

2. 年金事務所等における年金相談窓口等の運營業務<日本年金機構委託事業>

(1) 運営

東北福島 4～10月 岡崎紀雄(福島)、11～3月 柳沼史恵(郡山)

郡山 金山圭子、大内由紀、鈴木千佳子、淀川照男(郡山)、遠藤俊博(会津)

平 猪狩幹夫、鈴木郁子、加藤和志(いわき)

会津若松 鈴木昇七郎、瀬田友裕(会津)

白河 塚原千賀子、熊谷輝明（郡山）

事務処理誤り 2件

10月5日 相談員の面談（事務局） 正副部長

1月23日 情報交換会（コラッセふくしま・オンライン） 運営部委員4名、相談員10名

2月4日 年金事務所相談窓口業務監査（事務局） 監事、運営部委員3名、相談員1名

【相談実績】 延1,216日 相談10,662件（一般相談1ブースあたり8.8件）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東北	日数	8	8	9	8	8	8	9	6	8	8	7	8	95
	件数	51	44	55	58	56	61	40	40	55	51	51	54	616
福島	日数	39	37	45	41	41	40	45	36	40	38	37	44	483
	件数	352	336	416	376	375	371	413	335	383	357	351	413	4,478
郡山	日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243
	件数	183	162	206	187	183	177	193	173	178	167	162	207	2,178
平	日数	22	19	23	22	21	21	23	20	21	20	19	24	255
	件数	186	147	210	184	167	178	170	164	171	167	169	214	2,127
会津	日数	10	20	24	24	24	22	25	21	22	20	20	26	258
	件数	92	175	202	206	207	188	217	169	184	168	168	230	2,206
若松	日数	100	102	123	116	114	111	124	102	111	105	101	125	1,334
	件数	864	864	1089	1011	988	975	1033	881	971	910	901	1118	11,605
合計	1ブース件数	8.6	8.5	8.9	8.7	8.8	8.8	8.3	8.6	8.7	8.7	8.9	8.9	8.7
	前年度件数	8.2	8.3	8.9	8.5	8.2	8.4	8.6	8.4	8.5	8.6	8.9	8.5	8.5

※研修は、年金事務所における職員研修への参加者延人数

(2) 研修

【OJT研修】

東北福島年金事務所 10月 柳沼史恵（郡山） 6回

(3) 日本年金機構地域部及び年金事務所との連絡会議等

4月22日（電話）、5月22日（電話）6月26日、7月28日、8月27日、

9月29日、10月27日、11月26日、12月22日、1月26日、2月25日、3月23日

※4月、5月は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため電話にて実施

6月26日 年金相談窓口業務に関する検査（東北福島年金事務所） 大原副部長、事務局長

9月23日 年金相談窓口業務についての挨拶（東北福島年金事務所） 宍戸会長、相談員

VIII 組織の強化について

1. 会運営の活性化

(1) 組織の強化

会の運営について、情報の共有化を図るため受信文書及び会の活動について、速やかに理事に連絡及び報告を行なった。

被災者支援事業や委託事業、関係機関・団体等からの講師等の依頼など、社労士の活用を要請するとともに、会員、支部に県会活動への協力と理解を求めた。

各支部総会については、新型コロナウイルス感染症感染防止のため出席を自粛した。

- 4月10日 福島支部総会（福島テルサ） 宍戸会長
4月24日 郡山支部総会（ホテルハマツ）
4月24日 会津支部総会（会津若松ワシントンホテル）
4月24日 いわき支部総会（グランパークホテルパネックスいわき）
5月11日 白河支部総会（東京第一ホテル新白河）
1月27日 白河支部総会（マイタウン白河）
2月16日 郡山支部臨時総会（郡山市市民交流プラザ）

【支部活動への協力】

白河支部 11月15日、12月13日

「年金労働問題無料相談会」（白河市立図書館）相談13件 相談員延16名

(2) 事務局の整備

新規非正規職員（パート）

齋藤美由紀さんが10月9日付け退職

佐藤 泉さんを12月1日付け採用

2月25日 職員面談（事務局） 総務委員3名対応

(3) 予算の執行

「会費納入に関する要綱」に基づき会費の督促を行い、会費未納の解消に努めた。

5月31日、7月29日 上期会費未納督促

11月27日、1月29日 下期会費未納督促

《総務委員会 会議報告》

5月1日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員6名

1. 総務委員会の事業計画及び予算について
2. 県会予算案について

5月21日（書面） 委員6名

1. オンライン会議での日当について
2. 事務局職員の前期賞与について

8月7日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員6名

1. 郡山支部と白河支部の合併に伴う諸規定等の変更について
2. ワークルールセミナー等について

12月2日（書面） 委員6名

1. 事務局職員の後期賞与について

3月22日（事務局及びオンライン） 宍戸会長、委員6名

1. 非社労士との業務提携について
2. 旅費規程について

Ⅸ 関係機関、団体との連携について

1. 全国社会保険労務士会連合会、北海道・東北地域協議会等との連携、協力

【連合会会議等】

6月3日 第154回常任理事会・第219回理事会（Web会議） 宍戸会長

6月30日	令和2年度定期総会（パレスホテル東京）	大原副会長、村山常任理事
7月16日	第155回常任理事会・第220回理事会（Web会議）	宍戸会長
9月16日	第156回常任理事会・第221回理事会（Web会議）	宍戸会長
12月22日	社労士診断認証制度推進会議（Web会議）	榎田委員長、白岩副委員長
1月25日	第157回常任理事会・第222回理事会（Web会議）	宍戸会長
2月2日	全国広報担当者会議（Web会議）	大原副会長、佐川副委員長
2月18日	成年後見情報交換会（Web会議）	菅沼理事長、中目副会長
3月9日	第158回常任理事会（Web会議）	宍戸会長
3月10日	第223回理事会（Web会議）	宍戸会長

【北海道・東北地域協議会会議等】

7月14日	春季会長会議（浅虫温泉南部屋海扇閣）	宍戸会長
7月14日	春季定例会議（浅虫温泉南部屋海扇閣）	宍戸会長、中目・大原副会長
7月15日	事務局代表者会議（浅虫温泉南部屋海扇閣）	事務局長
11月13日	秋季会長会議（Web会議）	宍戸会長

2. 社会保険労務士試験、特別研修、紛争解決手続代理業務試験への協力

第52回社会保険労務士試験（8月23日）及び登録の問合せ等に応じた。

11月6日の第52回社会保険労務士試験合格発表、3月12日の第16回紛争解決手続代理業務試験合格発表は、事務局に合格者の受験番号を掲示した。

連合会が行う社会保険労務士の登録及び変更申請、付記申請、社会保険労務士法人に関する届出等の手続きの案内を行った。

3. 関係行政機関、団体との連絡、調整

(1) 福島労働局

4月7日	労働局職業安定部長、労働基準部長、雇用環境・均等室長就任挨拶（事務局）	宍戸会長
4月23日	職業対策課より働き方改革に係る依頼（事務局）	宍戸会長
6月23日	職業安定部と雇用調整助成金に関する情報共有の打合せ（福島労働局）	宍戸会長
10月28日	過労死等防止啓発月間及び働き方改支援等の周知依頼（事務局）	宍戸会長
12月2日	福島県最低賃金、業務改善助成金の周知依頼（事務局）	宍戸会長
3月22日	福島労働局長、監督会長の転任の挨拶（事務局）	宍戸会長

(2) 関係行政機関等

5月12日	福島県雇用労政課へ雇用調整助成金の申請手続き費用助成に関する要望（福島県庁）	宍戸会長
6月1日	東北福島年金事務所・事務センターと賞与支払届別送扱いの打合せ（事務局）	宍戸会長
6月25日	福島民報社社長就任の挨拶（事務局）	宍戸会長
6月25日	東北福島年金事務所から別送扱いの説明（事務局）	宍戸会長
7月13日	総会終了の挨拶訪問（福島民友新聞社）	宍戸会長、菅沼副会長
7月17日	総会終了の挨拶訪問（福島民報社）	宍戸会長、中目・大原副会長
8月4日	福島県医療勤務環境改善支援センター運営協議会（福島県医師会館）	宍戸会長
9月14日	全国健康保険協会福島県支部新旧支部長挨拶（事務局）	宍戸会長
10月12日	健康保険協会福島支部より評議会における評議員就任依頼（事務局）	宍戸会長
12月7日	福島相双復興推進機構が人事異動の挨拶（事務局）	宍戸会長

12月14日 東北福島年金事務所より電子申請利用促進の協力依頼（事務局） 宍戸会長
3月23日 東北福島年金事務所長の退職の挨拶（事務局） 宍戸会長

4. 関係士業、団体との情報交換、協力

【福島労働局】

11月12日 福島県魅力ある職場づくり推進協議会（杉妻会館）

11月27日 協定による連携強化のための業務検討会（福島合同庁舎） 正副会長、支部長等計8名
雇用保険電子申請アドバイザー

佐藤龍樹（福島）、鈴木俊一（会津）

雇用調整助成金等アドバイザー

阿部正美、佐藤龍樹、高井敏夫、諸橋千恵子（福島）、赤坂利彦、草野昌利、佐野光夫、
高坂明子、塚原千賀子、角田美恵子、長岡 聡、若松由美、渡部裕之（郡山）、
板橋奎一郎、榎田哲士、大塚成一、瀬田友裕（会津）大和田宏、芳賀孝正（いわき）、
草野有道、草野 渉（相馬）、佐藤むつ子、蛭田邦栄（白河）

福島県在職型出向等支援協議会 白岩裕和（福島）

【全国健康保険協会福島県支部】

評議員 宍戸宏行

12月24日 評議会（ユニックスビル）

1月12日 評議会の打合せ（事務局）

1月15日 評議会（ユニックスビル）

【福島県】

労働審議会委員

大原百合（郡山） 任期：平成30年6月9日～令和2年6月8日

真船あい（白河） 任期：令和2年6月9日～令和4年6月8日

令和2年度ワーク・ライフ・バランスアドバイザー

田中竜夫（郡山）、浅川三喜子（会津）、新妻正樹（いわき）

働き方改革支援奨励金交付対象事業所への派遣事業

阿部正美、高井敏夫、高橋 勇（福島）赤坂利彦、草野昌利、長岡 聡（郡山）、
吉田 守（会津）、大和田宏（いわき）

【郡山市】

高齢者等就業支援団体認定審査会委員

坂上 裕（郡山） 任期：令和元年7月～令和3年6月

行財政改革推進委員会委員

加藤玲子（郡山） 任期：令和元年5月17日～令和4年5月16日（3年）

公契約審議会委員

大橋隆一（郡山） 任期：令和元年11月1日～令和3年10月31日（2年）

公務災害補償等認定委員会委員

竹俣志保（郡山） 任期：令和元年11月1日～令和3年10月31日（3年）

国民健康保険運営協議会委員

佐藤知恵子（郡山） 任期：令和2年1月1日～令和4年12月31日（3年）

【関係士業等】

10月30日 関係「士」業懇談会（セレクトン福島） 正副会長4名、草野常任理事

【福島地方裁判所、簡易裁判所への委員への推薦等】

司法委員 5名

民事調停委員 8名

家事調停委員 10名

【小規模企業共済】 新規申込 6件

X 街角の年金相談センター福島の運営

1. 運営

(1) 体制

職員 センター長、受付・相談部門長（高橋淳也・福島）、職員2名、受付事務員
職員との面談（6月30日、7月1日、9月1日、12月21日、2月22日）

業務委託社労士（社労士相談員） 7名

竹野健一、飯岡克則、島貫千佳、岡崎紀雄、高橋俊一、
柳沼史恵（郡山）、瀬田友裕（会津）

(2) 実績

【相談センター開所日】 243日（月平均20.3日）

【相談件数】 3ブース 8,049件（月平均670.8件、1ブース1日あたり11.0件）

昨年度 6,625件（月平均552.1件、1ブース1日あたり9.2件）

【出張相談】 31回（相談員1名）122件

アオウゼ（福島市） 21回

4月8日、6月10・26日、7月8・31日、8月5・26日、9月9・29日、
10月14・29日、11月5・24日、12月10・21日、1月6・28日、2月10・26日、
3月2・19日

※4月22日、5月14・22日は新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止
二本松市交流センター（二本松市） 10回

6月16日、7月17日、8月20日、9月16日、10月22日、
11月17日、12月15日、1月14日、2月17日、3月17日

※4月14日、5月28日は新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止

【相談実績】 出張相談を含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243
相談件数	576	498	758	649	631	661	746	645	603	707	691	884	8,049
出張相談回数	1	0	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	31
出張相談件数	6	0	12	12	11	9	13	13	9	7	9	19	122
1ブース件数	9.1	9.2	11.5	10.3	10.5	11.0	11.3	11.3	10.1	12.4	12.8	12.8	11.0
昨年度件数	7.7	7.7	8.6	7.7	6.6	8.0	8.9	8.6	10.0	12.9	12.6	11.2	9.2

10月14日 日本年金機構による出張相談視察（アオウゼ）

(3) 会議等

【連合会会議等】

12月24日 運営部長会議（連合会WEB会議 事務局） 宍戸会長、事務局長

3月25日 運営部長会議（連合会WEB会議 事務局） 宍戸会長、事務局長

【運営部委員会等】

6月26日 委員会（事務局及びオンライン） 委員5名、センター長
11月18日 委員会（事務局及びオンライン） 委員5名、センター長
12月21日 委員会（事務局及びオンライン） 委員5名、センター長
1月23日 情報交換会（コラッセふくしま・オンライン） 委員4名、相談員10名

【東北福島年金事務所との連絡会議等】 東北福島年金事務所

4月22日（電話）、5月22日（電話） ※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため
6月26日、7月28日、8月27日、9月29日、10月27日、
11月26日、12月22日、1月26日、2月25日、3月23日

2. 研修

(1) 年金相談員養成

①年金相談実務者研修

第50クール 9月14日～18日（連合会） 受講者1名
第54クール 1月14日～20日（連合会） 受講者1名
第55クール 2月4日～10日（連合会） 受講者1名

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により4月に変更

②相談実習（街角センター）

12月21日 12期生年金相談員のオリエンテーション（事務局）
2月～3月 1名 板橋奎一郎（会津） 19回

③年金マスター取得（総取得者数28名）

(2) 職員並びに業務委託社労士の研修

職員・社労士合同Web研修 1月30日

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により中止

街角センター 4月24日、5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、
10月23日、11月20日、12月18日、1月22日、2月19日、3月25日

3. 周知・広報

①リビング新聞広告

ディスプレイ広告：11回（令和2年4月～令和3年3月 月1回）

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により5月の出張相談中止
のため4月の広告掲載なし

②出張相談チラシ

福島開催 アオウゼ、東北福島年金事務所、街角センターに設置

二本松開催 二本松市、二本松市民交流センター、東邦銀行二本松支店、二本松郵便局、
二本松信用金庫（本支店）に設置

③ラジオCM放送

ラジオ福島 3月27日～5月25日 14回

11月27日～12月11日 14回

会 議 報 告

1. 総会

開催年月日 及び場所	開催日現 在会員数	出席会員数			議 事 項	可否の別
		本人	委任状	計		
第43回定時総会 令和2年 7月10日 ビッグパレットふくしま (郡山市)	人 334	人 37	人 162	人 199	1. 令和元年度事業報告書承認に関する件 2. 令和元年度収支決算報告書承認に関する件 3. 監査報告書承認に関する件 4. 諸規程一部改正(案)に関する件 5. 令和2年度事業計画(案)に関する件 6. 令和2年度収支予算(案)に関する件 7. 特定預金支出に関する件	可 可 可 可 可 可 可
臨時総会 12月17日 ビッグパレットふくしま (郡山市)	339	31	185	216	1. 会則一部改正案に関する件 2. 役員等選出基準細則一部改正案に関する件	可 可

2. 理事会

	開催年月日	出席理事等	開催場所	審 議 事 項
第9回	令和2年 5月7日	理事19名	書面	1. 理事会の開催について 2. 総会の延期について
第10回	5月8日	19名	書面	1. 福島県雇用労政課への要望について 2. 福島県社会保険労務士政治連盟へ協力要請について
第11回	5月20日	19名	書面	1. 福島相双復興推進機構との契約について 2. 災害対策積立金の取り崩しについて 3. 令和元年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について 4. 令和2年度事業計画案について 5. 慶弔規程の一部改正案について 6. ADRセンターにおける申立費用及び手続き費用について 7. 総会の開催の仕方について 8. 台風19号による被災県への見舞金について
第12回	6月5日	理事19名	コラッセふくしま (福島市)・ オンライン	1. 令和2年度予算案について 2. 連合会総会代議員について 3. 電子化推進特別委員会について 4. 総会の日程について 5. 白河支部と郡山支部の合併について 6. オンライン会議の日当について 7. 事務局職員の前期賞与について
第1回	10月9日	理事19名 監事1名	コラッセふくしま オンライン	1. 郡山支部と白河支部合併による理事定数について 2. 「士」業懇談会について 3. 復興支援講演会について
第2回	11月20日	理事18名 監事1名	コラッセふくしま オンライン	1. 臨時総会の開催について 2. 会長選挙について 3. ホームページについて 4. 労働条件審査・診断ツールの会員向け研修について 5. デジタル化推進研修について

第3回	12月11日	理事19名	書面	1. 職員の後期賞与について
第4回	2月12日	理事19名 監事1名	セレクトン福島 (福島市)・ オンライン	1. ホットラインについて 2. 復興支援講演会について 3. 来年度の事業計画の骨子(案)について 4. 令和3年度働き方改革推進支援事業について 5. 第44回定時総会について

3. 常任理事会

	開催年月日	出席理事等	開催場所	審 議 事 項
第1回	3月11日	7名	事務局・ オンライン	1. 次年度の復興支援活動について

3. 三役会

	開催年月日	出席理事等	開催場所	審 議 事 項
	4月3日	3名	オンライ ン	1. 事業再開再生支援事業について 2. 共産党との意見交換について 3. ラジオ福島との災害協定について